

2025年立命館朝鮮近現代史研究会

LEE Seunghyun (D3)



研究活動①

開催日：2025年7月4日

場所：立命館大学

テーマ：民族と革命

植民地社会主義の理念と実践

内容：

ソウル大学人文学研究院の洪宗郁先生を招待して「民族と革命-植民地社会主義の理念と実践-」について講義を受け、討論と研究交流を行った。



研究活動②

開催日：2025年11月22日

場所：韓国 大邱広域市

テーマ：学術交流会

爽快な歴史研究のために

内容：

韓国の大邱広域市にある慶北大学校の韓国近代史研究班と学術交流会を行った。



研究成果

LEE Seunghyun

- ・「총동원체제하 조선총독부의 군사원호 정책(総動員体制下における朝鮮総督府の軍事援護政策)」『역사와 경계(歴史と境界)』131、2025年4月
- ・「1910~1945年植民地朝鮮における帝国在郷軍人会」日韓次世代学術フォーラム、2025年6月28日
- ・「植民地朝鮮における帝国在郷軍人会-咸興支部を中心に-」朝鮮史研究会関西支部例会、2026年2月

小川拓郎

- ・「朝鮮人道知事任用政策の再検討-石鎮衡と高元勲の就任経緯を中心に-」日韓次世代学術フォーラム、2025年6月28日
- ・「朝鮮人道知事李圭完の対日協力-実行主義と制度内改良の論理」『朝鮮史研究会論文集』63集、2025年10月

嘉名侑希

- ・「마산거류민단 연구(1906~1914)의 가능성-연구사 정리를 중심으로- (馬山居留民団研究[1906~1914]の可能性-研究史整理を中心に-)」2026ソウル・京都 東アジア次世代フォーラム、2026年1月17日